

拾石町コミュニティー会館が 完成しました

以前より拾石町民の希望であった「拾石町コミュニティー会館」が、(財)自治総合センターによる宝くじ助成コミュニティー助成事業の助成金によって完成しました。

このコミュニティー施設は、平成20年ごろより検討が始められ、昨年10月に着工。そして、今年2月22日に述べ床面積 83.37㎡、ホール(48.82㎡)と倉庫(22.61㎡)を備えた施設として竣工しました。



これにより、地元主催行事やまちづくりのための町内各種団体活動などで拾石町会館の施設利用を調整するというような状況が解消されます。さらに、行事で使用する道具、備品などが一元管理できるとともに、「スポーツ広場」「会館」「コミュニティー会館」の3つが一体施設化されました。町民のスポーツ、文化の活動拠点、交流場所としてさらに活用することができます。拾石町民以外の方でも施設の利用は可能ですので、趣味や健康などに関する講座などにもご利用ください。

企画広報課 ☎66♦1162

守りましょうごみ出しマナー

環境課 ☎66♦1121
清掃課 ☎57♦4100

間違いやすい家庭ごみの分別

資源ステーションへの出し方で「分別がわかりにくい」という声の多い「埋立ごみ(赤色のかご)」、「破碎ごみ(黄色のかご)」、「金属類(茶色のかご)」について説明します。

埋立ごみ(赤色のかご)

★30cm以内の埋め立てるごみ

ガラス片、コップ、茶碗などの陶磁器類、すずり石など単一の素材でできているものと蛍光灯を入れてください。蛍光灯は、割れないように購入したときの箱などに入れるか、ひもでしばってください。

埋めるごみ

陶磁器

ガラス片

蛍光灯
(リサイクル業者に処理の依頼をしています)

赤いカゴへ入れる

破碎ごみ(黄色のかご)

★30cm以内の複合素材のもの

リモコン、カメラ、腕時計、電卓、電気かみそり、プラスチック製品の硬いもの、ドリンクの金属製キャップ類などです。袋から出してかごに入れてください。ハンガーと傘は30cm以上のものでも破碎ごみに出せます。

こわすごみ

迷ったら
黄色いカゴへ

電池は取り除く。
黄色いカゴへ入れる

金属類(茶色のかご)

★素材の概ね9割が金属でできているもの

なべ、フライパン、やかんなど。お菓子や海苔の空き缶も金属類です。

金属類

茶色いカゴへ入れる

事業者の方は直接クリーンセンターへ

可燃ごみステーション・資源ステーションは、家庭生活から出るごみや資源物などを出す場所として各地域が決めています。事業活動に伴うごみ・資源物などは、事業者自らクリーンセンターへ持ち込むか、許可業者に収集運搬を依頼してください。

詳しくは清掃課へお問い合わせください。